

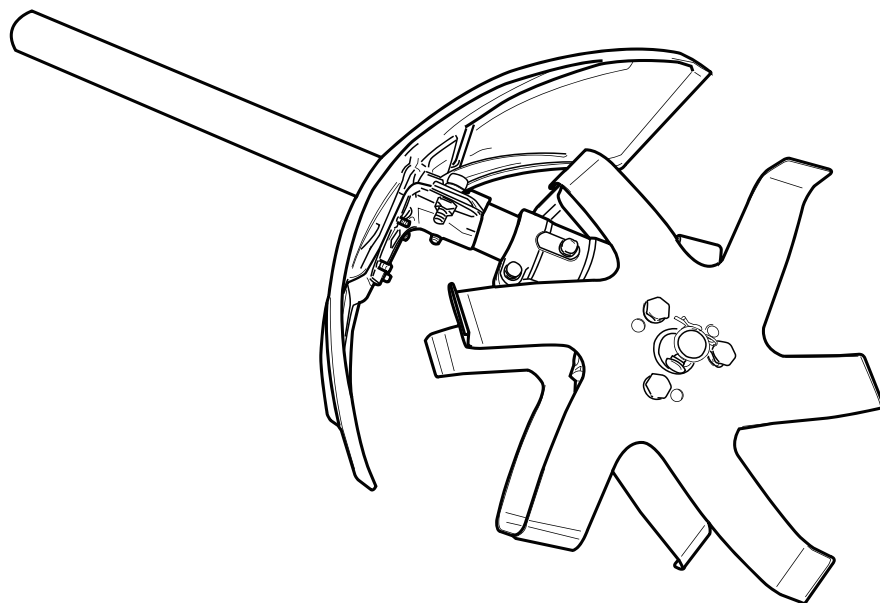
刈払機アタッチメント 耕耘ローター

# Quick TILLER

クイックティラー

## AQT-TK15

## 取扱説明書



このたびは、クイックティラーをお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。  
ご使用前に必ず、この取扱説明書をよく読んで頂き、使用上の注意事項、  
本製品の能力、使用方法等ご理解のうえ正しく安全にお使い下さる様お願い  
いたします。

この取扱説明書は、必ずお手元に保管してください。

### 目次

安全にご使用いただくために	・ ・ P. 1
シンボルマークについて	・ ・ ・ P. 2
仕様	・ ・ ・ P. 2
各部の名前	・ ・ ・ P. 3
ご使用前に	・ ・ ・ P. 4
取り付け	・ ・ ・ P. 5
ローターの交換方法とお手入れ	・ P. 9
点検一覧	・ ・ ・ P. 10

**取付け、ご使用前に  
必ずお読みください**

**IDECH** 株式会社 **アイデック**  
IDECH CORPORATION

AQT-TK15 are Japanese specifications.  
Please note that the warranty is valid only Japan.

# 安全にご使用いただくために

必ずお守りください

ここに書かれてある注意事項はお使いになる方や他の人々への危害及び財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただきたい事項です。表示内容の説明と安全上のご注意は以下のようになっていますので必ず内容をご確認のうえ、本製品をお使いください。

## ⚠ 危険

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が極めて大きいと想定される」内容です。

## ⚠ 警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

## ⚠ 注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、場合によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

## ⚠ 危険

回転中のロータ一部に顔や身体を近づけないでください。

誤って指などが巻き込まれますと重大な事故を引き起こします。

刈払機本体の取扱説明書も必ずお読みください。



## ⚠ 警告

作業中は必ず保護メガネ、長ぐつを着用してください。

本体の取り扱いは必ず手袋を着用して行ってください。

安全で動きやすい服装で作業を行ってください。

アクセサリや回転部に引っ掛かりやすいものは身に付けしないでください。

本製品を使用後に触れる時は温度が下がってからにしてください。

本製品は作業中、シャフトやギヤの回転摩擦で高温になりますので、やけどの原因となります。

本機は作業中、小石や土が飛散する場合があります。重大な事故につながる恐れがありますので、作業中は身体を本機に近づけないようにし、周囲には十分注意してください。

草などの異物が巻き付き、ロータ一部の回転が止まった時は必ずエンジンを止めて異物を除去してください。



## ⚠ 注意

中耕作業及び弊社が推奨する用途以外で使用しないでください。

取扱説明書にない取り付け、お手入れや修理・改造等しないでください。

ケガ、故障、器物破損の原因となります。

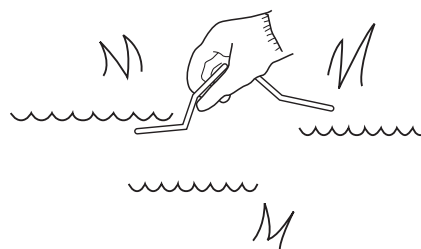
落下させる・障害物に強くぶつける等の大きな力や衝撃を与えないでください。

ロータ一部・本体等の破損の原因となります。




エンジンを始動する場合にはローター一部を地面から浮かし、エンジンをかけてください。

エンジン始動と同時にローター一部が回転することがあり、思わぬ事故の原因となります。



針金や紐等、巻き込む恐れのある異物は作業前に取り除いてください。


ご使用後は、ローター部を取り外し、水洗いと拭き取りを十分にしてください。

※作業終了後、お手入れを行ってください。  お手入れ (P.9)参照


ローター部に破損や変形などの異常が見受けられる場合は直ちに作業を中止し、新しいローターと交換してください。

ギヤケースは必ず定期的にグリースの注入をしてください。

※グリースが不足するとギヤ破損等の故障の原因となります。

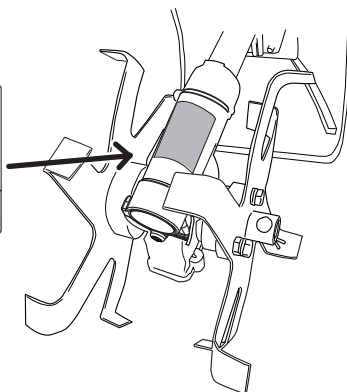
 お手入れ (P.9)参照

## シンボルマークについて

シンボルマーク	意味	シンボルマーク	意味
	ご使用前に必ず取扱説明書をよく読み、内容を十分理解した上で正しく取り扱いください。		作業中に人身事故が起きる恐れがありますので必ず保護具を着用してください。
	不用意にローター部へ手や足など身体を近づけないでください。重症を負う危険性があります。		やけどする恐れがありますので高温部は不用意に触れないでください。



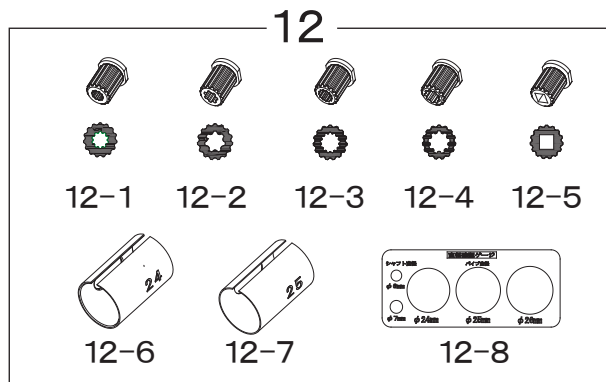
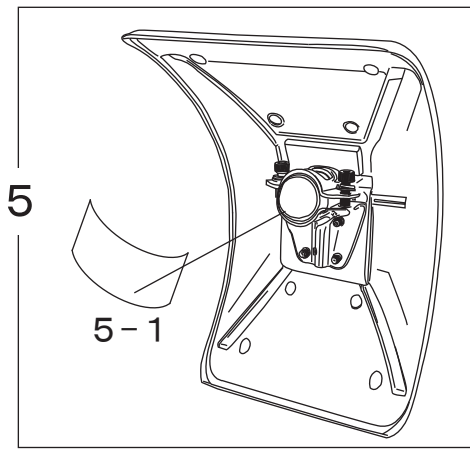
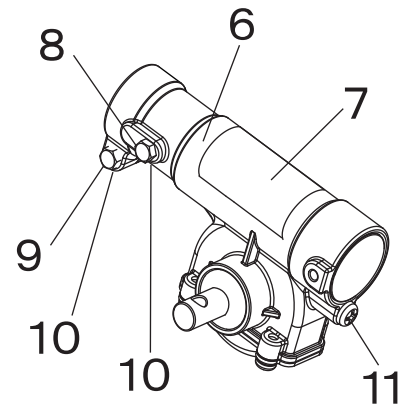
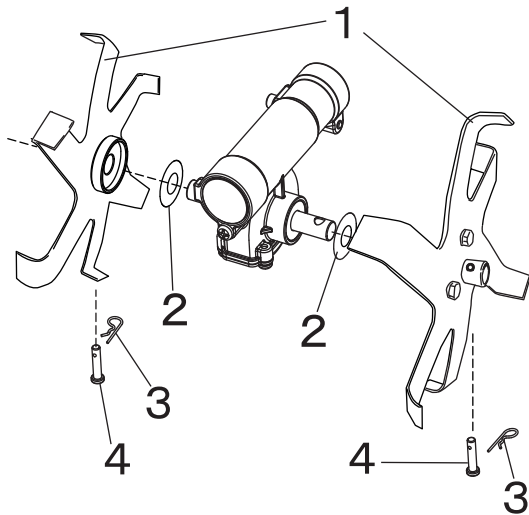
本機ラベル表示位置



## 仕様

型 式	AQT-TK15
本体寸法(D×L×H)	約150×220×220mm
本 体 質 量	約 1.8 kg
ロ ー タ ー 爪 径	約 220 mm
耕 耘 幅	約 150 mm
推奨刈払機エンジン	排気量20cc以上

# 各部の名前



番号	品番	部品名	員数
1	QTB-20LR	ローター爪LR	1
2	QTP-01	防塵ワッシャー	2
3	QTP-02	スナップピン6	2
4	QTP-03	頭付ピン6×20	2
5	QTP-04	安全カバーAssy	1
5-1	QTP-05	ゴムスリーブ	1
6	QTP-06	ギヤケースAssy	1
7	QTP-07	製品ラベル	1
8	QTP-08	回り止め六角ボルト	1
9	QTP-09	六角ボルトM5×25	1
10	QTP-10	バネ座金 M5	2
11	QTP-11	プラスマイナスなべ小ねじM6×10	1
12	TK-01	取付けキット	1
12-1	TKA-01	アダプタ6-10	1
12-2	TKA-02	アダプタ7-7	1
12-3	TKA-03	アダプタ7-13	1
12-4	TKA-04	アダプタ8-9	1
12-5	TKA-05	アダプタSQ	1
12-6	TKS-24	スリーブφ24	1
12-7	TKS-25	スリーブφ25	1
12-8	TKG-01	直径確認ゲージ	1
オプション	TKS-254	スリーブφ25.4	1

# ご使用の前に

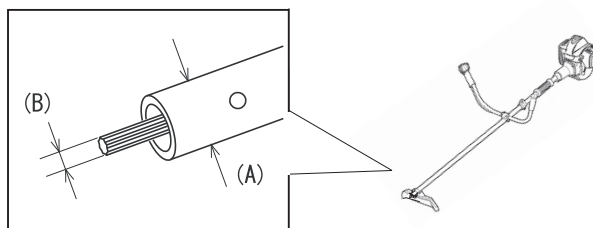
## ● 刈払機アタッチメント取り付け寸法仕様

### ⚠ 注意

本製品は、右記寸法の刈払機でなければ取付けられません。

本製品を取り付けされる前に刈払機の仕様をご確認ください。

(詳細は P. 5~8 をご覧ください。)



(A) アウターパイプ外径 (mm)	(B) ドライブシャフト形状	
	外径 (mm)	歯数 歯形
φ 24 mm	6	10 スプライン
	7	7 スプライン
φ 25 mm	7	13 セレクション
	8	9 スプライン
φ 26 mm のいずれか	□ 5.2	— スクエア

※パイプ径が25.4mmの場合は、オプションの「スリーブφ25.4mm」を別途お買い求めください。

## ● 本製品が性能を発揮し長くご使用頂くためには、適切な使用と定期的なメンテナンスが必要不可欠となります。

### 1. 使用上の注意

① 激しい衝撃を与えないでください。

..... 激しく衝撃を与えると、ローターやギヤケースが変形破損する可能性があります。ローター一部に亀裂や割れが発生すると、大変危険です。

② 石など固い物の粉砕に使用しないでください。

..... 本製品の用途は中耕です。石など固い物の粉砕に使用されるとローターが破損し危険です。

### 2. メンテナンス (必ずエンジンを停止させてメンテナンスしてください。)

① 巻き付いた草や異物の除去

..... 草や異物が巻き付いたまま使用されると、本製品ならびに刈払機への負担が大きくなり故障の原因になります。

② 使用後に付着した水分は乾いた布できれいに拭き取る

..... 部品によっては錆びます。錆により思わぬ破損事故の原因となる可能性がありますので、十分に拭き取ってください。

③ 使用前にローター一部に変形や破損が無い確認する

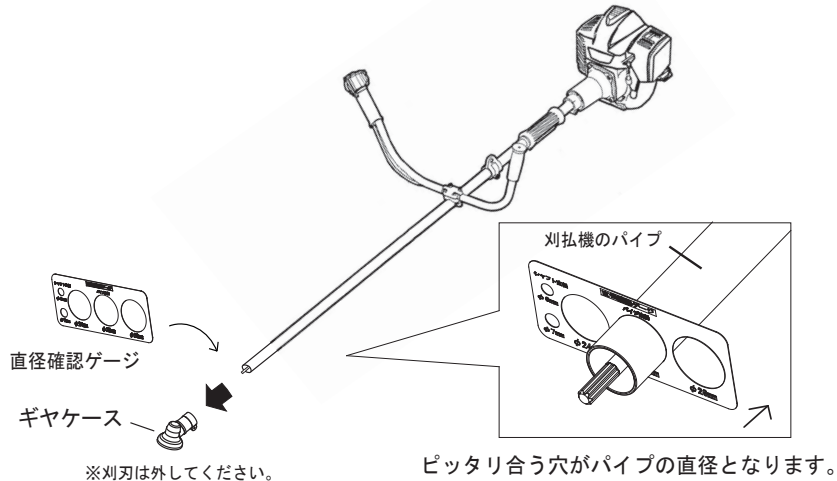
..... 変形や破損したローターを使い続けると思わぬ事故の原因となり危険です。ローターの変形や破損を確認された場合は直ちに新品と交換してください。

# 取り付け

取り付けには別途お客様で「六角レンチ(5mm)」と「スパナ(10mm)」、「スパナ(8mm)」をご用意いただく必要があります。

## 1. 刈払機のパイプの直径を確認する

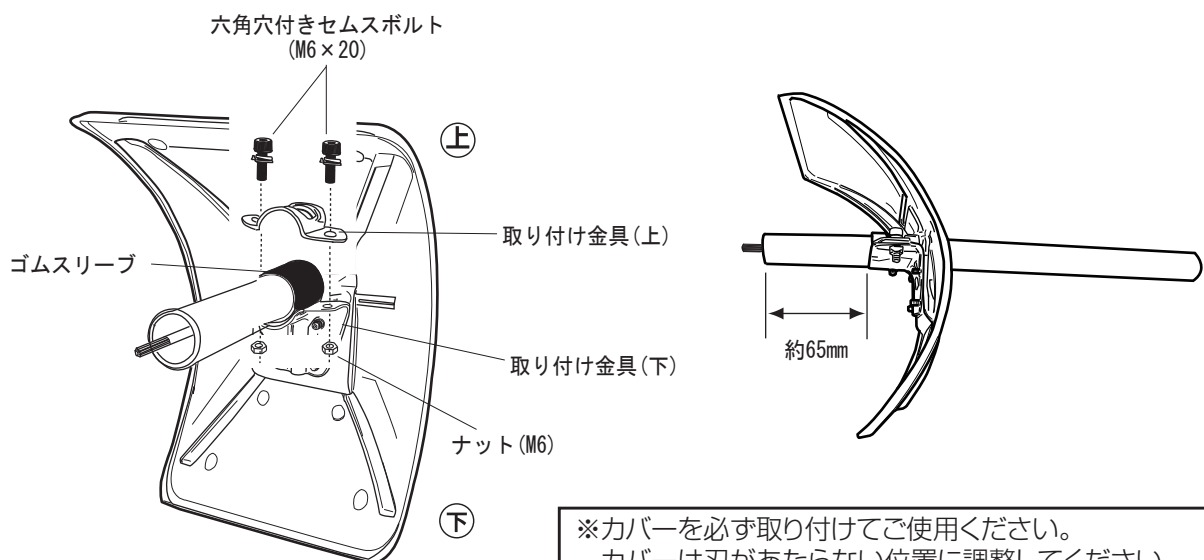
- ① 刈払機からギヤケースを取り外します。
- ② 付属の「直径確認ゲージ」でパイプの直径を確認します。



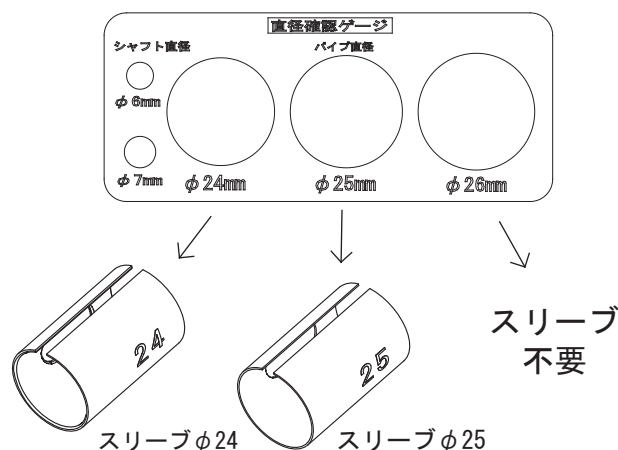
※ 刈払機のパイプが「直径確認ゲージ」の穴全てに入らない場合 ⇒ 適合しません  
" 入っても隙間が大きい場合 ⇒ 適合しません

## 2. 刈払機に安全カバーを取り付ける

- ① 「安全カバー」に刈払機のパイプを通します。
- ② パイプ端面から約65mmの位置に「ゴムスリーブ」を巻き付けます。  
※パイプの直径がφ26mmの場合は「ゴムスリーブ」が不要です。
- ③ 「取り付け金具(上)」と「取り付け金具(下)」で「ゴムスリーブ」を挟み込み、六角穴付きセムスポルト(M6×20)とナット(M6)を六角レンチ(5mm)とスパナ(10mm)を使って締め付けます。



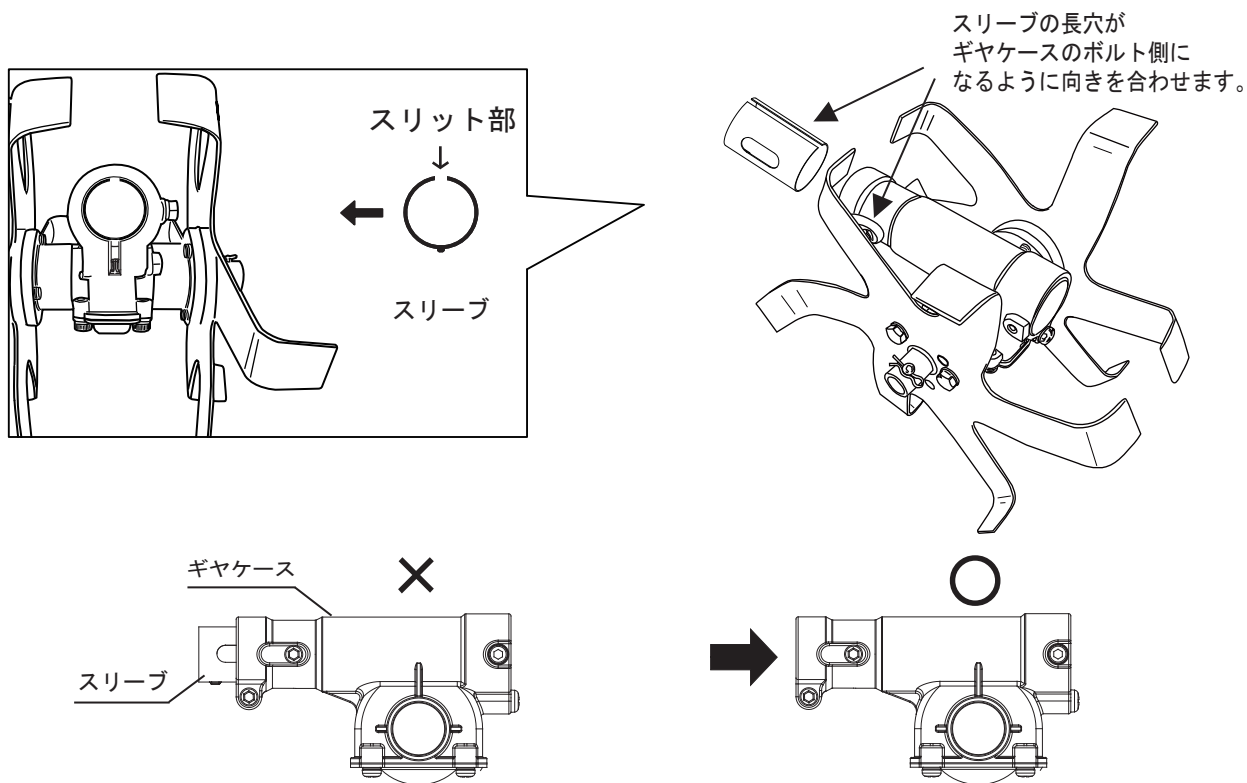
### 3. パイプ径に合ったスリーブを選択する



「直径確認ゲージ」のφ24穴に合ったパイプは、付属品の「スリーブφ24」をお使いください。  
 「直径確認ゲージ」のφ25穴に合ったパイプは、付属品の「スリーブφ25」をお使いください。  
 「直径確認ゲージ」のφ26穴に合ったパイプは、スリーブ不要です。

※刈払機によってパイプの寸法にバラつきがあるため、付属のゲージでは確認が困難な場合があります。  
 その場合はお客様にて寸法を測ってください。

### 4. スリーブをギヤケースに挿入する



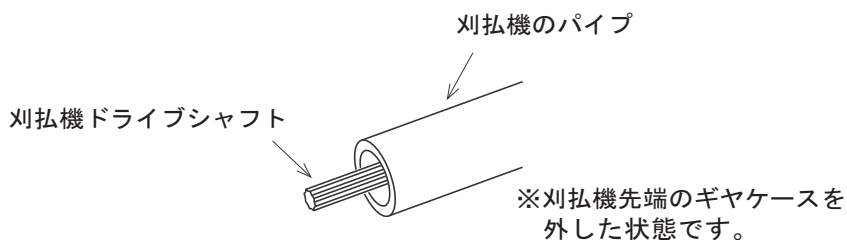
※ スリーブ全体が入るまで確実に挿入してください

スリーブの入れ忘れや、間違った選択・挿入をされますとギヤケースが破損する恐れがあります。



## 5. アダプタを選択する

刈払機のドライブシャフト先端形状に合った「アダプタ」を付属の5種類から選択します。

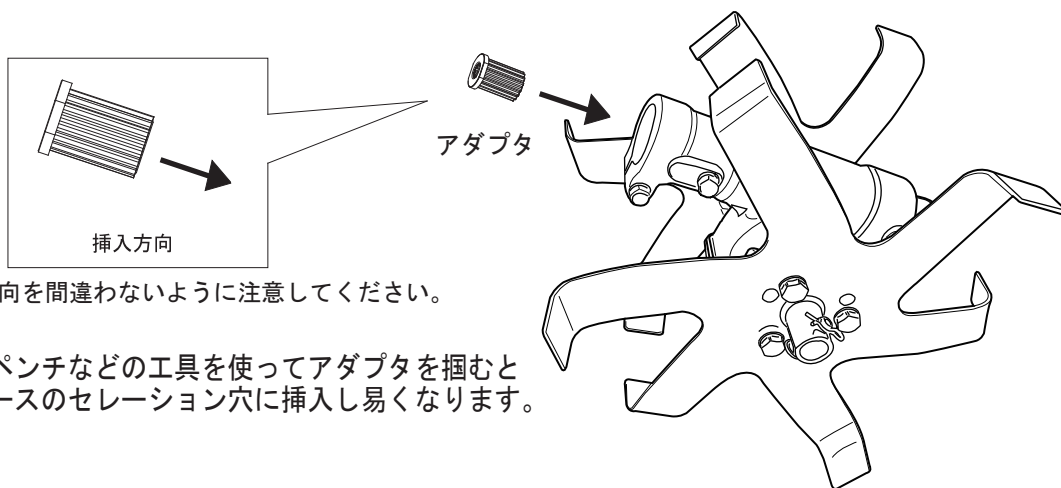


ドライブシャフト形状				アダプタ	
外径 (mm)	歯数	歯形	形状		
6	10	スプライン		→	アダプタ 6-10
7	7	スプライン		→	アダプタ 7-7
7	13	セレーション		→	アダプタ 7-13
8	9	スプライン		→	アダプタ 8-9
□5.2	—	スクエア		→	アダプタ SQ

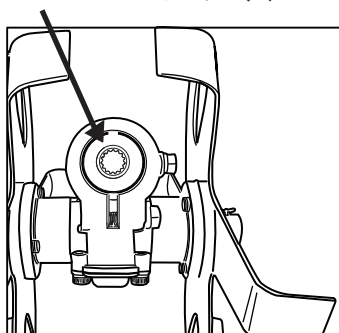
穴形状を確認

※間違ったアダプタを選択されると正常に動作しなくなります。  
必ず「アダプタ」の穴にドライブシャフトが入るかご確認ください。

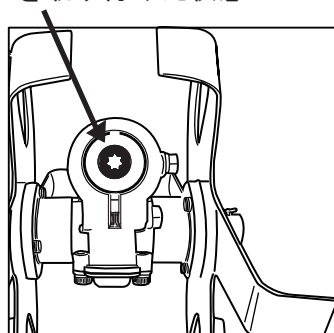
## 6. 選択したアダプタを本体に取り付ける



ギヤケースのセレーション穴

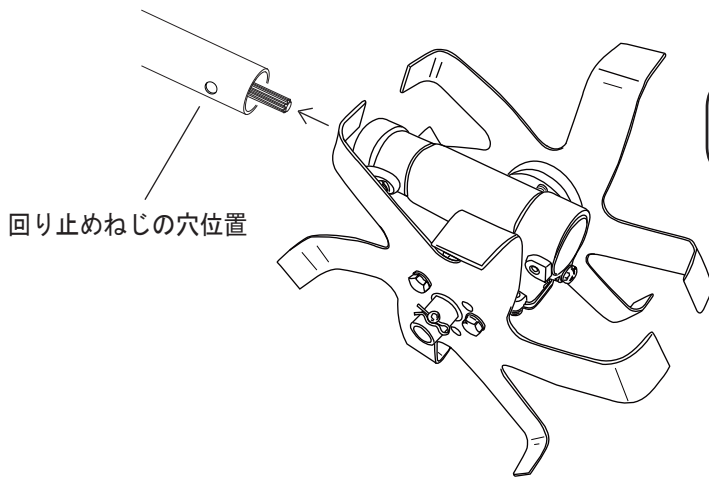


アダプタを取り付けた状態

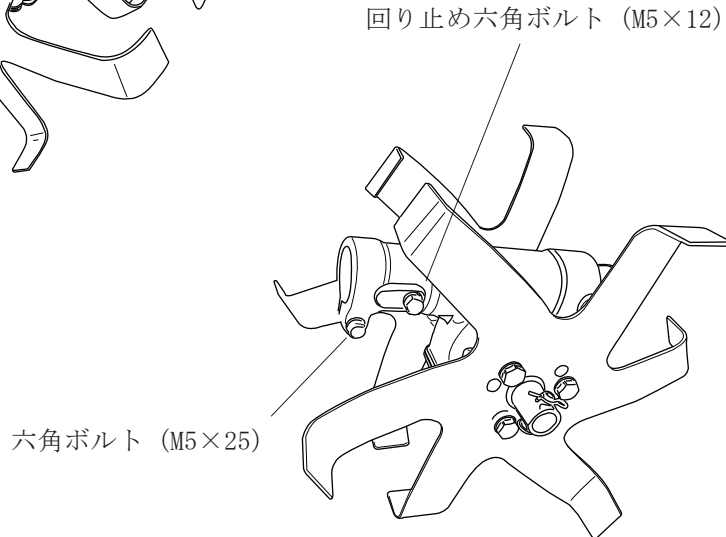




## 7. クイックティラー本体を取り付ける



※刈払機の「回り止めねじの穴位置」にかかわらず、奥まで差し込み向きを調整してください。



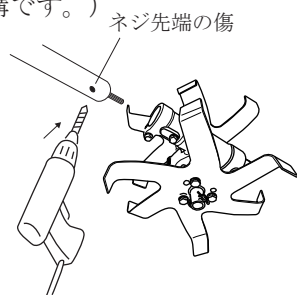
スパナ (8mm) を使用して六角ボルト (M5×25) と  
回り止め六角ボルト (M5×12) を締め付けてください。  
※締め付けすぎると破損する恐れがありますのでご注意ください。  
(締付トルク 4.0~4.3N・m)

※取り付け終了後、刈払機のパイプにしっかりと固定されていることを確認してください。

高減速ギヤシステム採用の為、**ローターは手で回すことはできません。**

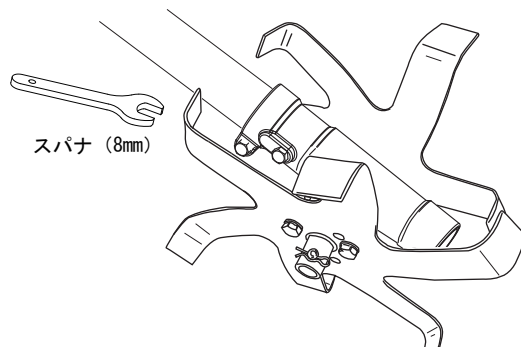
### 刈払機に穴加工をする場合

- ① エンジンと本製品の向きを合わせて取り付けてください。
- ② 本製品内部のギヤと刈払機のドライブシャフトが噛む所で回り止めねじを締めて、仮止めしてください。(パイプにねじの先端が押し付けられて傷が入る程度で結構です。)
- ③ 本製品を取り外し、ねじ先端の傷 (ポンチング位置) をドリル等で穴あけ加工してください。  
※切粉は確実に除去してください。



### 刈払機に穴加工をしない場合

- ① エンジンと本製品の向きを合わせて取り付けてください。
- ② 本製品内部のギヤと刈払機の軸が噛み合う所で回り止め六角ボルトを締めてください。



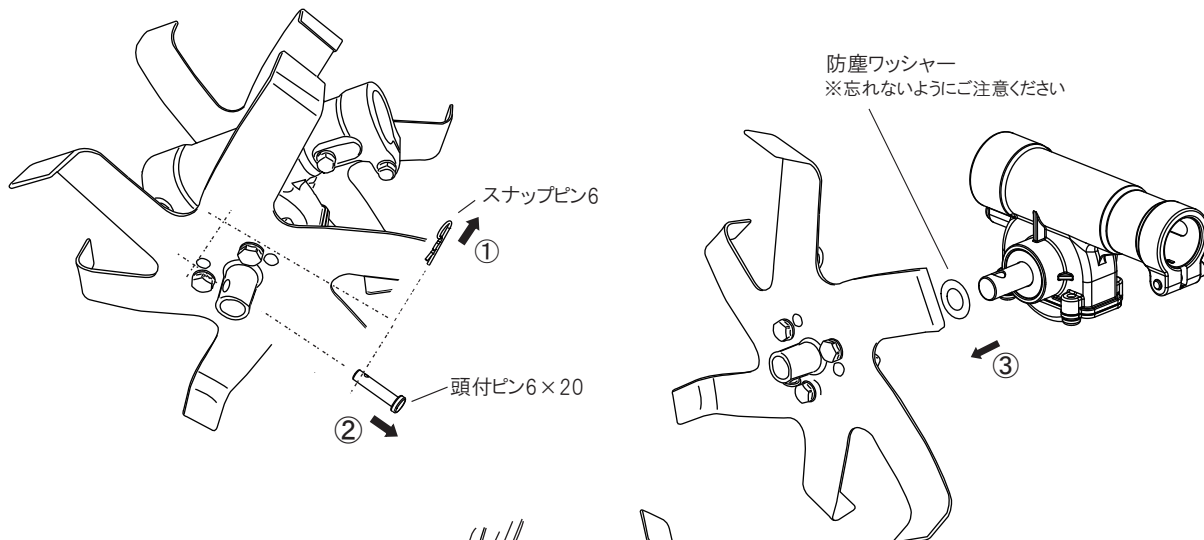
※ 上記方法による取り付け上の加工 (変形) に関する刈払機の保証は弊社では致しませんのでご了承願います。

# ローターの交換方法とお手入れ

**▲ 警告** ※ローターのお手入れと交換の際は必ずエンジンを停止させ、手袋を着用して行ってください。

ローターの取り外し方（取り付けは逆の手順となります）

- ① 「スナップピン6」を変形させないようにラジオペンチなどの工具を使って取り外します。  
※「スナップピン6」が変形すると作業中、ローターが外れる事がありますのご注意ください。
- ② 「頭付ピン6×20」を外します。
- ③ 「ローター」を取り外し、巻き付いた草や異物を除去します。

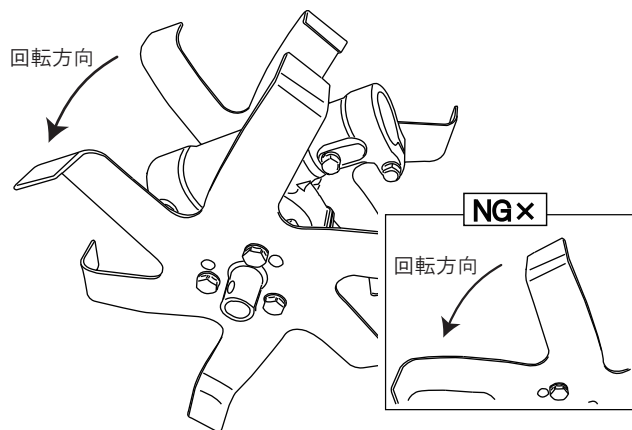


## グリースの補充

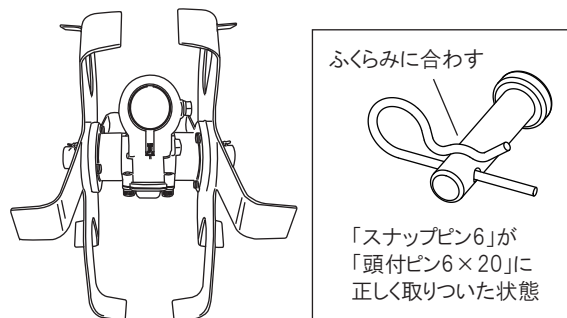
グリース注入口のねじをプラスドライバーで取り外し、リチウム系グリースを補充します。  
※目安…30時間に1回(10g程度)



## ● 取り付け時のポイント



回転方向に対してローターを上図のように取り付けてください。  
※ローターの取り付け方向を間違えますと故障等の原因になることがあります。



ローターLRが左右対称になるように取り付けてください。

# 点検一覧

※点検の際は必ずエンジンを停止させ、手袋を着用して行ってください。

こんな時	点検する所	する事	参照ページ
ローターが回転しない ローターの回転が悪い	▶ 本製品が刈払機に確実に取り付けられていますか。	▶ 確実な取り付けを行ってください。	▶ 5
	▶ ローターに草など異物が巻き付いていませんか。	▶ 草など異物を除去してください。	▶ 9
	▶ ローターに変形はありませんか。	▶ お買い求めの販売店、もしくは弊社で交換修理してください。	
	▶ ローターとギヤケースの間に石や土などが挟まっていませんか。	▶ ローターとギヤケースの間に挟まった石や土を除去してください。	▶ 9
	▶ ギヤケースにグリースを注入していますか。	▶ 定期的にグリースを注入してください。	▶ 9
	▶ 刈払機は故障していませんか。	▶ 刈払機の点検をしてください。	
異音がする 振動が大きい	▶ ローターに草など異物が巻き付いていませんか。	▶ 草など異物を除去してください。	▶ 9
	▶ ローターに変形はありませんか。	▶ ローターを交換してください。	▶ 9
	▶ ローターを取り付けるシャフトが変形していませんか。	▶ お買い求めの販売店、もしくは弊社で交換修理してください。	
	▶ ギヤケースにグリースを注入していますか。	▶ 定期的にグリースを注入してください。	▶ 9
	▶ 本製品が刈払機に確実に取り付けられていますか。	▶ 取り付け手順を確認してください。	▶ 5
	▶ 刈払機の出力部(軸)は曲っていませんか。	▶ 刈払機の点検をしてください。	

- 上記点検以外にもお手持ちの刈払機の点検をお願いします。
- 本製品に関して上記の点検をしても直らない、またはその他ご不明な点がありましたらお買い求めの販売店、もしくは弊社にお問い合わせください。
- お客様で修復不可能なものはお買い求めの販売店、もしくは弊社にご相談ください。